



さあ、答え合わせをしよう！

第11週目 9/28 ①いろいろな問題 vol.3 からの出題

1. 「3世紀」って、いつのこと？

正解:③紀元後200~300年

※ココを見てね!▶調べてみよう~時代のながれ「世紀(せいき)という言い方」

まず、この質問の「3世紀」には紀元前(きげんぜん)という言葉がついていませんので、「紀元後(きげんご)」のことを聞いています。①は紀元前(きげんぜん)3世紀、②は生誕(せいたん)300年前なので、いずれもイエス・キリストが生まれる前のことですね。なので、正解は③紀元後200~300年です。これは、歴史(れきし)にはよく出てくる言い方なので、覚(おぼ)えておいてくださいね。

2. いちばん最近の氷期(ひょうき)は、いつ終わったの？

正解:③1万年前

※ココを見てね!▶調べてみよう~時代のながれ 旧石器時代①旧石器時代(きゅうせっきじだい)は寒かった

地球(ちきゅう)には約260万年前から、氷期(ひょうき)というとても寒い時期がおとずれています。いちばん最近の氷期(ひょうき)は7万年前ごろからはじまり、およそ1万年前ごろに終わったとされています。なので、正解は①1万年前です。それからずっと現在まで、地球(ちきゅう)は氷期(ひょうき)と氷期(ひょうき)の間の暖(あたた)かい時期となっていますが、いつまた、地球(ちきゅう)に氷期(ひょうき)がおとずれるのかはわかりません。

3. 大きな動物の狩(か)りや木の伐採(ばっさい)にも使われた道具で、

たて穴建物やほったて柱建物をつくる時にも使われた道具は何？

正解:②磨製(ませい)の石斧 ※ココを見てね!▶調べてみよう~時代のながれ 縄文時代③ムラをつくる

縄文時代(じょうもんじだい)には、ひとつの土地に複数(ふくすう)の家族が集まって暮(く)らすようになったため、雨風をしのぐだけの簡単(かんたん)な住まいではなく、丈夫(じょうぶ)な住居(じゅうきょ)や、食べ物を保存しておくための倉庫(そうこ)が必要になりました。そのため、固(かた)い木を切り倒(たお)さなければならなかったため、②磨製(ませい)の石斧(いしおの)が使われました。ちなみに、土器(どき)は鍋(なべ)、銅剣(どうけん)は武器(ぶき)ですね。

4. 祈(いの)りや祭りに使われた「銅鐸(どうたく)」は、どの時代の道具？

正解:③弥生時代(やよいじだい)

※ココを見てね!▶調べてみよう~時代のながれ 弥生時代④祈(いの)りと祭り、新しい文化

祈(いの)りや祭りの道具は、その時代によってさまざまに変わっていきます。旧石器時代(きゅうせっきじだい)に使われた道具は、(草や木などで作ったものがあつたかもしれませんが、くさったり溶けたりしてしまうため、)みつかっていません。縄文時代(じょうもんじだい)には、土偶(どぐう)や土製品(どせいひん)が使われていました。弥生時代(やよいじだい)には、中国や朝鮮半島(ちょうせんはんとう)にあった青銅製(せいどうせい)の小さな鈴(すず)を弥生人(やよいじん)が祭りの道具に作り変えた銅鐸(どうたく)が道具の一つとして使われました。正解は③弥生時代(やよいじだい)です。

5. 金銅製(こんどうせい)の冠(かんむり)や耳かざりが朝鮮半島から伝わったのは、どの時代？

正解:③古墳時代(こふんじだい)

※ココを見てね!▶調べてみよう~時代のながれ 古墳時代④人々の暮(く)らし

日本列島(れつとう)では、弥生時代(やよいじだい)がはじまるころから、朝鮮半島(ちょうせんはんとう)と交流(こうりゅう)するようになります。米づくりが伝わって広まったのも、そのおかげですね。渡来人(とらいじん)が伝えた文化やモノはどんどん増えていきますが、金銅製(こんどうせい)の品物が伝わったのは、③古墳時代(こふんじだい)です。